



8/27

今年の夏にありがとう

瀬波温泉海岸



▲浴衣コンテストグランプリの佐藤さん

▶青い空と青い海に囲まれながらのフラダンス



夏の終わりの瀬波温泉海岸で、初めて開催された夏の夕日感謝祭。来場者は、12チーム約120人のフラガールによるフラダンスダンスショーや浴衣コンテスト、マジックショー、花火などを楽しみました。

浴衣コンテストで見事グランプリに輝いた見附市の佐藤佳苗さんは、「感無量で言葉がでません。これからもすてきな瀬波温泉を盛り上げていきましょう」と話していました。

8/27

朝日中野集落が開墾100周年を迎えました

朝日中野集落ほか

▶緊張した面持ちで除幕を行う地元の小中学生



朝日中野集落が開墾100周年記念行事を開催。先人のたゆまぬ努力に感謝するとともに、100周年を記念して集落内に記念碑を建立しました。

除幕式後に総合文化会館では、大滝友和さんによる「中野・百年物語」と題した記念講演会が行われ、約150人の住民が参加しました。

8/27

荒川の魅力を食べ尽くせ！

JR坂町駅前通り

▶車両通行止めとなった駅前通りで、地元フードを味わう



ヨイマチアラカワ『エキマエビアガーデン』が初開催されました。荒川商工会青年部OBらによるフリースタイルアラカワが主催し、地元飲食店17店舗のフードメニューをビュッフェ形式で提供。会場には、子どもから大人まで約500人が訪れ、各飲食店の自慢の逸品に舌鼓を打ちました。

主催者は、「来年は、もっとパワーアップして開催したいです」と意気込んでいました。

9/3

風神祭奉納相撲

中継集落

▶3年ぶりに開催された奉納相撲に、満員御礼となる300人ほどの観客が詰めかけた



和やかな子供相撲から始まった中継川内神社風神祭奉納相撲。この日のために集落の若者「中継若連中」が中心となり作り上げた土俵で、地元力士たち約30人による熱戦が行われました。

最高で7人を連続して勝ち抜く抜相撲^{ぬきすもう}では、東西から力士たちが次々と土俵に駆け上がり、激しくぶつかり合う意気盛んな様子に、大きな拍手が送られていました。

9/5

大切なわが子のために

神林子育て支援センター

▶心肺蘇生法を学ぶ参加者



乳幼児の保護者を対象に、育児講座「乳幼児安全法」が開催されました。

参加者は、乳幼児に起きやすい事故などを未然に防ぐ方法や、人体模型を使って実際に体験しながら心肺蘇生法について学びました。

乳幼児期は、誤飲などの事故の未然防止や、もしもの時の大人の的確な判断が、大切とのことでした。

9/4

坂を一気に駆け上がる木遣りの勇ましさ

瀬波地区

動画あり

▶坂を駆け上がる瀬波上町のおしゃぎり



伝統の瀬波大祭が行われました。クライマックスの4日の午後8時過ぎには、絢爛豪華な5台のおしゃぎりが瀬波浜町の坂に集結。

引き手の若い衆が、木遣り唄を披露し最高潮に達したところで、太鼓の乱打とともに、おしゃぎりを引き、坂を一気に駆け上がりました。

沿道に詰めかけた多くの観客からは、大歓声があがっていました。

9/10

カーリンコン講習会を開催

猿沢小学校体育館

▶ディスクを投げるだけの簡単なスポーツですが盛り上がりがあります



猿沢地域まちづくり協議会によるカーリンコン講習会が、開催されました。カーリンコンとは、体育館の床で可能なカーリングのような競技です。参加した31人は、講師のカーリンコンあらかわの方々による講習を受けた後、白熱した試合を行いました。

参加した大滝蒼翼さん(10歳)は「簡単だけど楽しい」と話してくれました。

9/9

さんぼく南小学校鼓笛隊

勝木集落

▶全校で心を一つに演奏する鼓笛隊



笠懸八幡宮祭典のオープニングに、さんぼく南小学校の児童による鼓笛隊パレードが、披露されました。

おそろいの赤のベレー帽と白の上着が印象的な全校児童91人の鼓笛隊が、「365日の紙飛行機」など3曲を力強く演奏しながら行進。初参加となった1年生も、赤と青のポンポンで作る息の合ったウエーブ(波)を披露しました。

上級生のフラッグ(旗)パフォーマンスでは、七色の虹が描かれた6本のフラッグが青く澄んだ空に華麗な弧を描き、地域の人たちからは温かい拍手が送られていました。